

2025年度 京都府ラグビーフットボール協会
並びに滋賀県ラグビーフットボール協会
社会人・クラブ委員会 クラブリーグ委員 名簿 & 連絡先一覧

		氏名	所属チーム	連絡先(携帯電話)
1	委員長	岡山 毅	—	
2	滋賀県 委員長	大澤 憲司	—	
3	副委員長	河合 孝夫	鴨沂クラブ	
4	委員	岡本 大和	京都アパッチR.C	
5	委員	藤原 博	タートルズ	
6	委員	神農 政晃	京都プログレR.F.C	
7	委員	森田 一喜	福知山・Σ	
8	委員	西田 おさむ 修	HOOPS	
9	委員	竹田 佳史	京都市消防局	
10	委員	安藤 たかゆき 考幸	京都府警クラブ	
11	委員	川上 ジュンキ 順紀	レークサイド	
新 12	委員	清水 誠	リゲルサントス	

※試合を棄権する場合は下記の4ヵ所への電話連絡とその後委員に一斉メールで連絡して下さい。

- ①対戦相手チームのリーグ委員(上記連絡先参照)
- ②担当レフリー(レフリー委員会ホームページのQRコード参照)
- ③レフリー委員会・窓口(委員長): 西村 純さん 080-3036-5223
- ④運営担当チームのリーグ委員(上記連絡先参照)
- ⑤上記①～④への連絡ができ次第、社会人クラブ委員、リーグ委員へメールで情報共有して下さい。
尚、それぞれ電話に出られない場合でも必ず『伝言メモ』か『留守電』に用件を残して下さい。

【2025年度 京都・滋賀 社会人クラブ春季交流戦 スケジュール】

試合不可 チーム	月 日	グラウンド	ゲーム No.	キックオフ 時間	★当番チーム			★運営担当チーム		★担当リーグ委員	
				試合は全て 30分ハーフ	試合の1週間前迄に 相手チームに連絡を取り ジャージの色、KO時間の 確認をし、担当レフリーに 確認事項を連絡する			1試合につき9名必要		基本的な割り当ては 運営当番チームの 社会人・クラブ委員会 クラブリーグ委員とする	
×アパッチ	4/20(日)	吉祥院	9:00～12:00		協会使用(普及)			—		—	
×鴨沂											
×福知山			1	12:40	京都市消防局	—	HOOPS	レークサイド (4名)	タートルズ (4名)	レークサイド 川上	タートルズ 藤原
			2	14:00	プログレ	—	リゲルサントス	消防 (4名)	HOOPS (4名)	消防 竹田	HOOPS 酒井
			3	15:20	レークサイド	—	タートルズ	プログレ (4名)	リゲル サントス (4名)	プログレ 神農	リゲル サントス 清水

×レーク	5/18(日)	吉祥院	9:00～12:00		協会使用(普及)			—		—	
×鴨沂											
×福知山				13:00	中学 春季総体 準決勝1試合 (20分ハーフ)			交代指示係1名 TJ1名 ボール係2名	記録係1名 TJ1名 ボール係2名	担当リーグ委員 (メイン)	担当リーグ委員 (サブ)
×消防			4	14:00	リゲルサントス	—	HOOPS	アパッチ (4名)	プログレ (4名)	アパッチ 岡本	プログレ 神農
			5	15:30	アパッチ	—	プログレ	リゲル サントス (4名)	HOOPS (4名)	リゲル サントス 清水	HOOPS 酒井

×レーク	6/29(日)	太陽ヶ丘 球技場A (人工芝)	9:00～12:00		協会使用(普及)			—		—	
×消防											
			6	12:40	福知山Σ	—	リゲルサントス	タートルズ (4名)	アパッチ (4名)	タートルズ 藤原	アパッチ 岡本
			7	14:00	鴨沂クラブ	—	HOOPS	福知山Σ (4名)	リゲル サントス (4名)	福知山Σ 森田	リゲル サントス 清水
			8	15:20	タートルズ	—	アパッチ	鴨沂クラブ (4名)	HOOPS (4名)	鴨沂クラブ 河合	HOOPS 酒井

【2025年度 京都・滋賀 社会人クラブ春季交流戦 対戦表】 ※○●の横の()内は勝ち点

勝ち:5点 負け:1点 分け:3点 棄権:▲8点
<ボーナスポイント>
4トライ以上:+1点
7点差以内の負け:+1点

	アパッチ	タートルズ	プログレ	レークサイド (滋賀)	鴨沂クラブ	HOOPS	福知山Σ	リゲルサントス (滋賀)	京都消防
1	アパッチ	○ (0) -	○ (0) -						
2	タートルズ	○ (0) -		○ (0) -					
3	プログレ	○ (0) -						○ (0) -	
4	レークサイド (滋賀)		○ (0) -						
5	鴨沂クラブ					○ (0) -			
6	HOOPS				○ (0) -			○ (0) -	○ (0) -
7	福知山Σ							○ (0) -	
8	リゲルサントス (滋賀)			○ (0) -		○ (0) -	○ (0) -		
9	京都消防					○ (0) -			

試合数	勝	負	分	勝点	内・ボ・ナスポイント 4トライ以上	7点差以内の負け	減点 入金遅れ	順位
2				0				—
2				0				—
2				0				—
1				0				—
1				0				—
3				0				—
1				0				—
3				0				—
1				0				—

↑大会参加費の振込遅れ
による減点分(1日1点)

【運営担当(試合サポート)、グランド準備等回数】

		①	②	③	④	⑤	①～⑤	
	チーム名	試合数	運営担当 (試合サポート)	当番チーム (事前連絡)	グランド 準備	グランド 後片付け	2週連続 試合	合計
1	アパッチ	2試合	2試合	1回	0回	2回	－	5回
2	タートルズ	2試合	2試合	1回	0回	2回	－	5回
3	プログレ	2試合	2試合	1回	0回	1回	－	4回
4	レークサイド	1試合	1試合	1回	0回	1回	－	3回
5	鴨沂クラブ	1試合	1試合	1回	0回	0回	－	2回
6	HOOPS	3試合	3試合	0回	1回	0回	－	4回
7	福知山Σ	1試合	1試合	1回	1回	0回	－	3回
8	リゲルサントス	3試合	3試合	1回	1回	0回	－	5回
9	京都消防	1試合	1試合	1回	1回	0回	－	3回
	合計	16試合	16試合	8回	4回	6回	0回	34回
	平均	2試合	2試合	1回	0回	1回	0.0回	4回

…対戦なし

16

順位決定方法 →春は交流戦の為、順位なし

- ★勝ち点で順位を決定する。
- ★但し、棄権をしたチームは勝ち点に関係なく最下位とする。
- 又、棄権をしたチームが2チーム以上ある場合には棄権数の多いチームを最下位とする。
- 更に棄権数も同じで2チーム以上並んだ場合は勝ち点でその順位を決める。
- ★勝ち点が同点の場合は、①当該チーム同士の対戦成績
- ②当該チーム同士の得失点差(3つ巴以上で並んだ場合)
- ③当該チーム同士のトライ数
- ④当該チーム同士のゴール数
- ⑤抽選の順で順位を決定する。

【2025年度 京都・滋賀 社会人クラブ春季交流戦 大会要綱】

1.主 催 京都府ラグビーフットボール協会

2.主 管 社会人クラブ委員会

3.期 間 2025年4月20日(日)～6月29日(日)

4.会 場 吉祥院運動公園球技場、太陽が丘球技場A(人工芝)

5.大会方式 近畿クラブリーグ、京都滋賀クラブリーグの全10チームで交流戦を行なう。
1チーム1～3試合の交流戦を行ない勝ち点を付けるが、春は交流戦の為、順位はなしとする。

※【勝ち点】 勝ち5点、引き分け3点、負け1点、棄権－8点
また相手チームの棄権による不戦勝の場合は勝ち点6点とする。

勝ち点にはボーナスポイント制も採用する。

- ・試合に負けた場合でも、点差が7点以内であれば 1点
- ・勝敗に関係なく4トライ以上トライを取ると 1点

例) Aチームが7トライ、Bチームが6トライでスコアが (A) 43-38 (B) の場合

Aの勝ち点は5+1=6点、Bの勝ち点は1+2=3点

(Aは4トライ以上で+1点、Bは4トライ以上と点差が7点以内なので+2点)

6.参加費 1試合あたり18,000円 とする。

<3試合> 54,000円 …HOOPS、リゲルサントス

<2試合> 36,000円 …アパッチ、タートルズ、プログレ、

<1試合> 18,000円 …レークサイド、鴨沂クラブ、福知山Σ、京都市消防局

振込先： 京都銀行本店営業部 普通預金NO 4140317

口座名義： 京都府ラグビーフットボール協会 社会人クラブ委員会 会計 澤野井 智宏

振込期限：2025年4月15日(火)

※振込は必ずチーム名で行うこと。振込確認をもって受付完了とする。

※振込期限に遅れたチームは大会への参加は認めるが振込が

1日遅れるにごとに、勝ち点を1点ずつ減点するものとする。

7.参加資格 **参加チームは、2025年度に京都府ラグビー協会及び滋賀県ラグビー協会に登録済の社会人及びクラブチームとし、試合前日までに日本協会に登録された者で、なおかつ個人登録料の振込も完了し、個人登録一覧表に記載のある者を出場可とする。**

参加チームは、選手、スタッフの全員(上記の日本協会登録者全員)が試合前日までに公益財団法人スポーツ安全協会の『スポーツ安全保険』に加入済であること。未加入の者は出場不可とする。試合当日に『スポーツ安全保険の加入名簿一覧』を紙で運営当番チームに提出すること。

参加選手は、2025年度に京都府ラグビー協会及び滋賀県ラグビー協会に登録済のチームに所属し、かつ個人登録済で次の事項に当てはまるもの。

- ①複数のチームで登録のない者(但し高校生OBチームは除く)
- ②2025年4月1日時点で満18歳以上の者(高校生は参加不可)
- ③日本ラグビーフットボール協会選手・役員規定に反しない者
(その他参加資格に疑義のある場合は規律委員会にて裁定する)
- ④全チーム共通で棄権防止策として、**当日自チームの試合に出ていない選手を**
(京都協会、滋賀協会登録済みで社会人・大学体育会・ウィメンズ以外の選手を)
7名までレンタルできることとする。(1日2試合の出場は安全対策上、禁止とする)
尚、試合当日の対戦相手チームからのレンタルはできないものとする。

近畿リーグや京都・滋賀リーグ所属チームから選手をレンタルする場合は、そのリーグに見合った選手を借りるものとする。又、レンタル選手の所属するチームの代表者に必ず了承を得ること。(無断は厳禁) **※今年も大学クラブ(サークル)の選手はレンタルOKとする。**

8.競技規則

- ① 日本ラグビーフットボール協会競技規則および以下の競技規則による
- ② 試合時間は**全試合30分ハーフとする(全試合インジュリータイム(ロスタイム)なし)**
- ③ 出場選手は**13名以上25名までとし、10名の入替を可能とする。(25名登録の場合)**
(棄権防止策として13名以上なら試合を認める、12名以下は試合を認めない。)
- ④ **出場選手が23名以上の場合、フロントローの登録人数を6名以上としたときは、3名まで入替可能とする。又、フロントローの登録人数が5名のときは2名までの入替を可能とする。**
- ⑤ **試合前も含めて、ノーコンテストスクラムを申し出たチームは選手を更に1人減らすこととする。**
- ⑥ **試合中において出場選手が12名となった場合はその時点で試合終了とし当該チームの敗戦とする。**
この場合、相手チームは勝ち点5、当該チームは敗戦の為、勝ち点1とする。尚、相手チームが既に4トライを取っていた場合はボーナスポイント1点を加え、勝ち点を6とするが、12名以下となり敗戦となったチームは既に4トライを取っていてもボーナスポイントは与えられないものとする。
- ⑦ ジャージ(1～25の背番号付)・ストッキング・パンツが揃っていないチームは試合実施を認めない。
また試合を開始する15人のメンバーの背番号は1～15とする。但し、16～25の背番号を使用する場合は、「試合前ミーティング」時に変更番号と使用する理由を報告すること。
- ⑧ ドレスチェックはキックオフ30分前までに終えるものとし、**その時点で上記③のメンバー(13名)が揃っていないチームは棄権とする。**
- ⑨ ドレスチェック終了後に到着した選手は、キックオフまでにドレスチェックを受ければ後半からの出場を認める。キックオフまでにドレスチェックを受けなければ出場不可。またキックオフ後に到着した選手の出場は認めない。
- ⑩ **各チームはセーフティーアシスタントを1名選出すること。但し、セーフティーアシスタント担当者を選手登録する場合は、セーフティーアシスタントを2名登録すること。(他のクラブからのレンタル可)**

9.罰則等

- ① 参加資格を偽った者、資格がない者が試合に出場した場合は、当該試合を棄権試合とし、処分は規律委員会にて決定する。
- ② 試合を棄権する場合は、速やかに対戦相手チーム、担当レフリー、レフリー委員長、運営担当チームに連絡し、その後、社会人クラブ委員とリーグ委員へ一斉メールにて連絡する。
- ③ 試合を棄権したチームは、対戦相手チームに**18,000円**を支払う。(グラウンド代として)
- ④ 本交流戦において不祥事を起こしたチーム及び選手は、京都協会 社会人クラブ委員会の規律委員会に説明する義務を負い、その後規律委員会にて処分を決定する
- ⑤ チーム応援者の行為(**ベンチ内での応援**)についてもそのチームが責任を負う。(節度ある応援で)

10.その他

- ① 当日の運営担当は、当日試合のないチームから、あるいは前後の試合チームの中から、社会人クラブ委員会で運営担当チームを決定し依頼する。(別紙、『日程表』の通り)
- ② **運営担当チームは運営担当責任者(1名)、交替指示係(1名)、記録係(1名)、タッチジャッジ(2名)、ボールボーイ(4名)を担当する。(合計9名)**
- ③ **運営担当チームはタッチジャッジを正確にできる者を選ぶこととする。**
- ④ **当番チームは、試合1週間前までに相手チームに対し当日の打合せを行ない、レフリーにKO時間・場所・対戦するチーム名・両チームジャージの色等を報告する。**
連絡先がわからない場合はレフリー委員会のホームページで確認すること。
- ⑤ グラウンドの準備は試合当日の第1試合の両チームが協力して行ない、後片付けは最終試合の両チームが協力して行なう。
- ⑥ 棄権等により第1試合がなくなった場合は、その原因となったチームがグラウンド準備を行なう。
その場合相手チームは来なくてもよいものとする。
- ⑦ 棄権等により最終試合がなくなった場合は、その前の両チームが後片付けを行なう。
- ⑧ **雷などにより選手が危険な状態になった場合は、ゲームの中止を各ゲームのリーグ委員が全権判断する。また点数、勝敗、勝ち点については、前半、後半にかかわらず中止となった時点のスコアをもって試合結果とする。**
- ⑨ **『暴風警報』が発令された場合は試合を中止とする。**
試合実施か中止かの判断の基準は1時間前ミーティングの時点とする。
(それ以外の大雨警報、洪水警報等の場合は原則、試合を行なう。)
- ⑩ 各チームは試合球として、ボールを2球用意する。**(ツルツルのボールは不可)**
- ⑪ 当番チームのベンチはグラウンドに向かって左側とする。(相手チームは右側)
- ⑫ 本部の得点板はベンチサイドに合わせ、前後半で入替えないこととする。
- ⑬ 大会期間中の他チームへの移籍は認めない。
- ⑭ レフリーが選手を「脳震盪の疑いの症状」と判断した場合は、IRB第10条 医学関連事項に従わなければならない。

【2025年度 京都・滋賀 社会人クラブ春季交流戦 注意事項】

I. 各チームの役割等

試合1週間前	1. 試合1週間前までに、当番チーム(大会のスケジュール表で左側に記載のチーム)は相手チームに連絡を取り、試合会場、ジャージの色等の確認・キックオフの時間の確認等を行い、 担当レフリーに確認事項を連絡 をする。 (レフリーに事前連絡をしていないチームがまだあるので必ず連絡すること。)
試合当日	1. 試合当日、チーム責任者(代表者等当日のゲームに対しチームとしての責任を負える者)は、試合開始の1時間半(90分)前までにグラウンドに到着していること。 2. 到着後、直ちに運営担当責任者に到着を告げ、KO時間の変更等がないか確認をし、1時間前のミーティングに備える。 3. チーム責任者は試合開始70分前にメンバー表、個人登録一覧表、スポーツ安全保険の加入名簿一覧を本部に提出すること。 4. チーム責任者は1時間前ミーティングに出席し、試合球2球、タッチフラッグ、試合用ジャージを提出する。 (チーム責任者、主将、セーフティーアシスタントが出席する)
試合中	1. 選手交替(入替)は、運営担当責任者に交替を告げ、交代指示者がレフリーに交替を告げた後交替する。 (交替のタイミングに注意する) 2. 試合中に、レフリーに質問等ができるのは主将のみ。 3. セーフティーアシスタントはビブスを着用し(給水係のビブスと違うものが望ましい)、給水係もビブスを着用すること。 4. セーフティーアシスタントは、自チームの攻撃方向の 左サイド に位置し、中立の立場を守り、敵・味方関係なく負傷した選手の手当てにあたる。 5. フィールドの中に入っの給水は、得点のあった後(トライ時は、味方の陣地で給水をする。)や負傷者がでた時等長い時間試合が止まっている場合と、レフリーが認めた時のみとし、それ以外はタッチライン際で給水をする。
試合終了後	1. チーム責任者は、 本部で試合後ミーティングを行ない 得点等を確認のうえ、 記録表にサインをする。 2. ベンチ、更衣室等のゴミは持ち帰る。

II. 1時間前ミーティング

時間	試合開始の60分前 ◆但し、メンバー表、個人登録一覧表、スポーツ安全保険の加入名簿一覧の提出は70分前に
出席者	1. リーグ委員・運営担当責任者・レフリー・チーム責任者・主将・セーフティーアシスタント 2. 進行はリーグ委員もしくは運営担当責任者が行なうものとする。 3. ドレステックは運営担当責任者、交代指示係、記録係の3名が同行して行なう。
確認事項	1. リーグ委員・レフリー・運営担当チーム等の紹介 2. キックオフ、ドレステック(30分前までに済ませる)の時間の確認 3. 試合、グラウンド使用にあたっての諸注意 4. 試合開始5分前のトスの確認 5. 試合球2球、タッチフラッグ、試合用ジャージの確認 ↓メンバー表については (キャプテンマーク・フロントローマーク・セーフティーアシスタントの認定番号等の記入漏れがないか確認をする) 6. セーフティーアシスタントの認定証の確認 (不在の場合は、試合開始までに確認をする)

III. 運営担当チーム

運営担当チーム	1. 指定された試合の運営を1チームですべて担当するものとする。 2. 運営担当責任者(1名)、交替指示係(1名)、記録係(1名)、タッチジャッジ(2名)、ボールボーイ(4名)の計9名 が1試合を担当する。又、 次の試合の1時間前ミーティングには別の運営担当責任者(1名)が同行すること。 3. タッチジャッジは正確にできる者を選ぶこととする。 4. 運営担当責任者・交替指示係・記録係は、時計等を持っていること。
運営担当責任者	1. 交替指示係、記録係、タッチジャッジ、ボールボーイを統括し、リーグ委員と協力し、担当ゲームの運営に当たる。 2. 1時間前ミーティングの進行を務める。 3. 運営担当責任者は直近の試合との兼務は不可とする。 4. チームベンチの管理をする。また 試合中のドレスの乱れが出たならば、タイミングを見計らって注意をする。 5. セーフティーアシスタントがビブスを着用しているか、その他のスタッフがビブス等を着用しているか確認する。
交替指示係	1. 試合中の入換・負傷交替・一時出血交替(15分)をレフリーに告げる。 2. シンピンの時間の管理(ラインをまたいでから10分)。
記録係	1. 記録用紙に得点、反則、選手交替を記録する。(シャープペンシルか鉛筆で記入) 2. 記録用紙に選手の氏名を転記する。セーフティーアシスタントの氏名(認定番号)も転記する。 3. レフリーに脳震盪の疑いがあると判断された選手がある場合は、チーム名・選手名・発生時刻を記録用紙に転記する。 4. 記録が正しく記入されているか確認し、レフリー・両チームのチーム責任者・記録係、計4人のサインをもらう。

IV. 担当リーグ委員

担当リーグ委員は、必ず試合当日のうちに ①記録表 と ②退場、シンピン、脳震盪等報告書 を一緒にメールで、社会人クラブ委員とリーグ委員宛てに一斉送信して下さい。
特に重症事故等があった場合には、第一報を早く入れるようにして下さい。

【2025年度 京都・滋賀 社会人クラブ春季交流戦 記録表】

試合会場 (吉祥院 ・ 太陽ヶ丘)

※この記録表は必ず鉛筆で書いて下さい
※キャプテンには番号に○印を付けて下さい

2025年 月 日 ()					当番チーム名					対	相手チーム名				
キックオフ 時 分					氏 名	年齢	背番号	レンタル チーム名		氏 名	年齢	背番号	レンタル チーム名		
レフリー 署名					1		歳		FW	1		歳			
					2		歳			2		歳			
チーム責任者 署名 (当番チーム)					3		歳			3		歳			
					4		歳			4		歳			
チーム責任者 署名 (相手チーム)					5		歳			5		歳			
					6		歳			6		歳			
チーム 名					7		歳			7		歳			
					8		歳			8		歳			
得点 合計					9		歳		BK	9		歳			
					10		歳			10		歳			
前半	数 (正マークで)	得点 (数字で)	数 (正マークで)	得点 (数字で)	11		歳			11		歳			
					12		歳			12		歳			
T					13		歳			13		歳			
					14		歳			14		歳			
G					15		歳			15		歳			
					16		歳			16		歳			
PG					17		歳		リ ザ ー ブ	17		歳			
					18		歳			18		歳			
DG					19		歳			19		歳			
					20		歳			20		歳			
小計					21		歳			21		歳			
					22		歳			22		歳			
後半	数 (正マークで)	得点 (数字で)	数 (正マークで)	得点 (数字で)	23		歳			23		歳			
					24		歳			24		歳			
T					25		歳		25		歳				
					SA		歳	認定番 号	セーフ ティ アシスタ ント	SA		歳	認定番 号		
G					SA		歳	認定番 号	SA		歳	認定番 号			
					選 手 交 代 ＜交代理由＞ △…戦術交代 ×…負傷交代 ○…出血一時交代(15分以内) 〈時間〉〈交代記号〉〈交代背番号〉 〈時間〉〈交代記号〉〈交代背番号〉										
PG					前・後 分 →				前・後 分 →						
					前・後 分 →				前・後 分 →						
DG					前・後 分 →				前・後 分 →						
					前・後 分 →				前・後 分 →						
小計					前・後 分 →				前・後 分 →						
					前・後 分 →				前・後 分 →						
反則	前半 (正マークで)	前半 (正マークで)			前・後 分 →				前・後 分 →						
	後半 (正マークで)	後半 (正マークで)			前・後 分 →				前・後 分 →						
反則 合計	(数字で)				前・後 分 →				前・後 分 →						
シ ン ビ ン (10分間)					前半or後半 分 チーム名 選手名(背番号も) 理由				前半or後半 分 チーム名 選手名(背番号も) 理由						
					前半or後半 分 チーム名 選手名(背番号も) 理由				前半or後半 分 チーム名 選手名(背番号も) 理由						
					前半or後半 分 チーム名 選手名(背番号も) 理由				前半or後半 分 チーム名 選手名(背番号も) 理由						
脳震盪の疑いがあると判断された選手					チーム・選手名(背番号)				発生時刻(前半・後半) 分						
担当リーグ委員:(氏 名)					(チーム名)										
運営担当責任者:(氏 名)					(チーム名)										
記 録 者:(氏 名)					(チーム名)										

※メンバー表から試合メンバー氏名(変更背番号も)とセーフティアシスタント氏名(認定番号も)を転記して下さい。

◆記録用紙等送付先: 社会人クラブ委員、リーグ委員

担当リーグ委員は、必ず試合当日のうちに ①記録表 と ②退場、シンビン、脳震盪等報告書 を一緒にメールで、社会人クラブ委員とリーグ委員宛てに一齐送信して下さい。

2025年 月 日

メンバー表

チーム名

番号	氏 名	ふりがな	年齢	変更番号	ドレスチェック	備考欄	レンタル先チーム名
F W	1		歳			F	
	2		歳			F	
	3		歳			F	
	4		歳				
	5		歳				
	6		歳				
	7		歳				
	8		歳				
B K	9		歳				
	10		歳				
	11		歳				
	12		歳				
	13		歳				
	14		歳				
	15		歳				
リ ザ ー ブ	16		歳				
	17		歳				
	18		歳				
	19		歳				
	20		歳				
	21		歳				
	22		歳				
	23		歳				
	24		歳				
	25		歳				
S.A			歳	腕章チェック	認定番号 チェック→	—	
S.A			歳	腕章チェック	認定番号 チェック→	—	

記入者名

- ※① フロント経験者は備考欄にFマークを記入すること
(選手登録が18名以下は4名、19名以上は5名必要。交替は18名以下は1名、19名以上は2名。
但し23名以上の登録の場合は、6名以上の登録を認め3名の交替を認める。)
- ※② S.A(セーフティーアシスタント)は備考欄に認定番号を記入すること
- ※③ キャプテンは番号に○をつけること
- ※④ 他チームからレンタルした選手はレンタル先チーム名を記入すること

【運営担当責任者チェック表】

2024.4.18(木)更新

(試合の1時間30分前を目処にグラウンドに集合)

2025年	月	日()	時 分 KO	場所:	グラウンド
担当リーグ委員	名前:	(クラブ名)		対戦:	(当番チーム)
運営担当責任者	名前:	(クラブ名)			(相手チーム)

内容	確認・説明事項	チェック欄
<メンバー表、個人登録一覧表の提出> 試合開始70分前		
・メンバー表、個人登録一覧表、 スポーツ安全保険の加入者名簿の提出 (※キックオフ時間の70分前提出を徹底)	メンバー表に記載漏れがないかの確認(キャプテンマーク・フロントマーク・セーフティー認定番号等) メンバー表と個人登録一覧表、スポーツ保険との照合(登録完了日の確認) レンタル選手がある場合はチーム名の記入と個人登録、保険を確認すること	
<試合前ミーティング> 試合開始1時間前		
・各担当者紹介	レフリー・リーグ委員・運営担当責任者・運営担当チーム	
・セーフティーアシスタントの確認 (旧メディカルサポーター)	メンバー表に記載があるか? 認定番号の記載があるか? 本人確認とセーフティーアシスタント認定証&ビブスの確認	
・試合時間の確認(全試合30分)	KO時間、試合時間、◆全試合インジュリータイム(ロスタイム)なし◆	
・ジャージ・パンツ・ストッキングの確認	1セット持参したものを確認	
・ドレスチェックの時間確認	KOの30分前までに完了する。(当番チームから時間を確定する)	
・リザーブ・水系の服装の確認	水係はビブスを常時着用し、スパイク又はアップシューズを着用する。 リザーブはベンチから出る際にはビブスを着用する。	
・選手交代時の手続きの徹底	選手交代時は監督(準ずる者)が本部の交代指示係に交代を申し出ることを徹底する。	
・タッチフラッグと試合球(各チーム2球)の確認 (◆試合球へのチーム名の記載も確認) 当番チーム名() 試合球(球) 相手チーム名() 試合球(球)	試合球とタッチフラッグを確認(試合球はメーカーを記入する) その後は手元に置いておく。(アップで使用する場合は除く) ボールのメーカー()と() ボールのメーカー()と()	
・グラウンドの諸注意	グラウンド使用方法を確認	
・その他	◆シャワー室が使用可能か?(管理人さんに届け出をすること)	
<ドレスチェック時> 試合開始30分前まで		
・メンバー表をもとに本人確認とドレスの確認	試合前ミーティング時に確認したスタイルで、チーム内で統一して着用されているか?(パンツのラインの有無の混同等はないか?) 統一されていなければ、KOまでの改善を指示。 サポーター・スパッツ類はパンツと同色もしくは白・黒・紺であるか?	
・レフリーとの打合せ	必要に応じてレフリーの指示に基づき行なう。	
<ドレスチェック終了後>		
・ドレスチェック時に不在者のチェック	KOまでに本部でドレスチェックの確認ができれば後半から出場可能。 (メンバー表の備考欄に『後半から出場可』と記入する) KOまでに確認ができない場合はメンバー表から削除する。(出場不可)	
・記録用紙の作成	記録用紙(メンバー表の転記も含め)の確認(記載は鉛筆で行なう)	
<試合開始～試合終了まで>		
・セーフティアシスタント(SA)・水系の位置の徹底	セーフティアシスタントは原則自チーム(攻撃方向)の左側で、水係はベンチに待機する。	
・交代(入替)の手続きの徹底	各チームの監督(準ずる者)から交代指示係を通して行なう。 交代指示係は交代(入替)選手を伴ない、ハーフウェイライン付近のタッチライン沿いで、レフリーにコールする。	
・選手の服装の乱れ防止の徹底	ジャージが出たり、ストッキングが下がっていれば注意する。	
・シンビン発生の場合	対象者がタッチラインまたいだ時点から10分を計測する。(記録用紙にも記入)	
・交代枠は大会要綱に基づいて行なわれているか	交代(入替)はフロント2名(3名)+その他8名(7名)の合計10名を上限とする。	
<試合後ミーティング> 試合終了5分後を目処に実施		
・出席メンバーの確認	チーム代表者・主将・レフリー・担当リーグ委員・運営担当責任者・記録係	
・負傷者の確認	重症者、脳震盪はいないか?	
・記録内容の確認	まずは正の字→数字に修正。その後に得点・反則数をレフリーと両チームの代表者に確認してもらい、3名からサインをもらう。	
・記録表の提出	担当リーグ委員が社会人クラブ委員とリーグ委員にメールで一斉送信する。	
・退場、シンビン、脳震盪があった場合	担当リーグ委員が『報告書』に書いて、記録表と一緒に委員に一斉送信。	

※試合前ミーティング、ドレスチェックはリーグ委員も同行する。

【退場、シンビン、脳震盪等報告書】

2019.11.5(火)追加

(※試合の担当リーグ委員が記入して報告する)

2025年 月 日()	時 分 KO	場所:	グラウンド
担当リーグ委員	名前: (クラブ名:)		
運営担当責任者	名前: (クラブ名:)		
レフリー	名前:		
タッチジャッジ①	名前: (クラブ名:)		
タッチジャッジ②	名前: (クラブ名:)		

試合結果	当番チーム名	得点	相手チーム名
		—	

シンビン、 退場者、 脳震盪 の名前と チーム名と 発生状況	名前: (クラブ名:)		
	年齢: 歳	背番号: 番	ポジション:
発生時間(前半or後半: 分) シンビン・退場・脳震盪 発生理由(記入例: ハイタックル、空中でのタックル、反則の繰り返しなど)			

シンビン、 退場者、 脳震盪 の名前と チーム名と 発生状況	名前: (クラブ名:)		
	年齢: 歳	背番号: 番	ポジション:
発生時間(前半or後半: 分) シンビン・退場・脳震盪 発生理由(記入例: ハイタックル、空中でのタックル、反則の繰り返しなど)			

シンビン、 退場者、 脳震盪 の名前と チーム名と 発生状況	名前: (クラブ名:)		
	年齢: 歳	背番号: 番	ポジション:
発生時間(前半or後半: 分) シンビン・退場・脳震盪 発生理由(記入例: ハイタックル、空中でのタックル、反則の繰り返しなど)			

試合後の ミーティングに おいて各チームに 改善を指導した点	
---	--

試合運営に おいての 問題点、 改善点等	
-------------------------------	--